



テクニカル・メッセージ

パーキングブレーキケーブル点検のお願い

お客様のご使用環境・路面状況等により、パーキングブレーキケーブルが損傷し、ブレーキが解除できなくなる事があります。法定点検の「パーキングブレーキレバーのストローク点検」時等に、パーキングブレーキケーブル及び、ケーブルブラケット（クリップ）の点検も合わせてお願いいたします。

■ 対象車型

小型バス ポンチョ（HX9J、HX6J）

■ パーキングブレーキケーブル損傷によるパーキング解除不良の事例

パーキングブレーキの解除不良



ケーブルの損傷事例



ケーブル外装の損傷部から水・砂塵が侵入し、冬場等にケーブルワイヤが凍結・固着

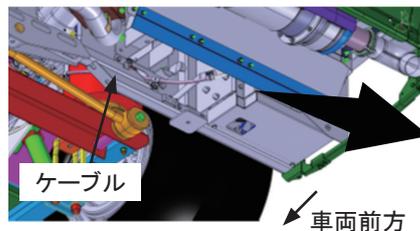
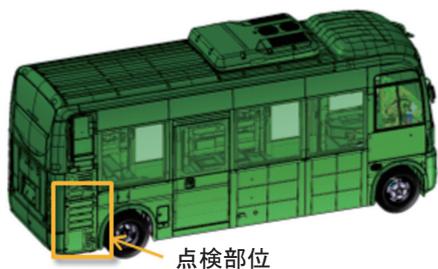
■ パーキングブレーキケーブル点検のお願い

定期点検でパーキングブレーキの引きしろ・効き具合を点検いただいておりますが、パーキングブレーキケーブルとケーブルブラケット（クリップ）の点検も実施していただけますようお願いいたします。

<参考：メンテナンスノートより抜粋>

点検整備項目		点検整備時期					
		日常（運行前） 点検	1000 km	5000 km	1月ごと	3月ごと	12月ごと
駐車ブレーキ機構	引きしろ	●		○	◇	●	●
	ブレーキの効き具合		○	○		●	●

◇：シビアコンディション ●：法律で定められた点検時期



外装が損傷してケーブルが露出していないか目視で点検してください

ケーブル及びクリップの点検で損傷が見受けられた場合は部品を交換してください。

日野自動車